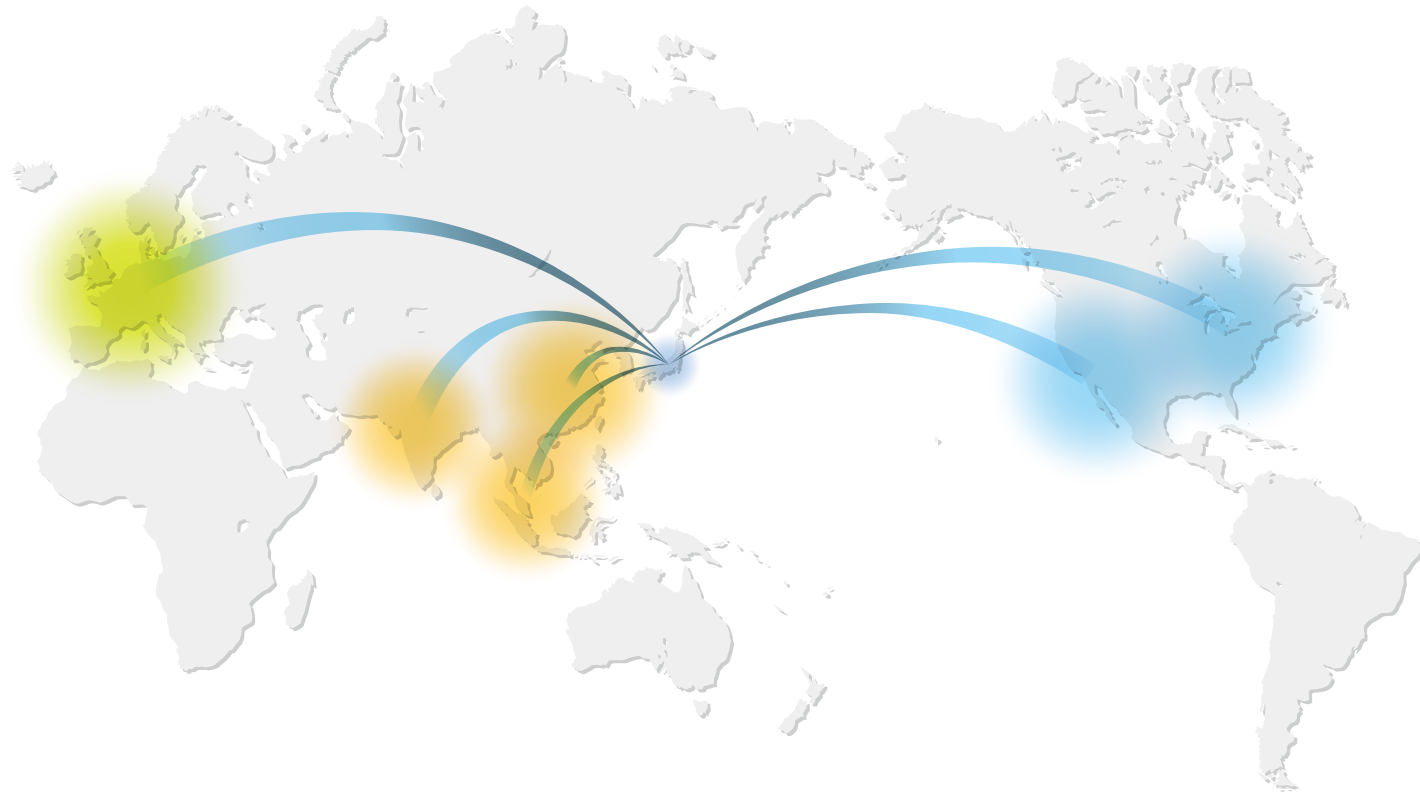


Global Locations



Corporate Data

商号	株式会社ダイセル
英文商号	Daicel Corporation
設立年月日	1919年9月8日
本社所在地	大阪 大阪市北区大深町3-1 (グランフロント大阪タワーB) 東京 東京都港区港南2-18-1 (JR品川イーストビル)



大阪本社



東京本社

ダイセル コーポレートサイト
<https://www.daicel.com>



株式会社ダイセル

大竹工場

〒739-0695 広島県大竹市東栄2-1-4

TEL: 0827-53-2151

FAX: 0827-53-1839

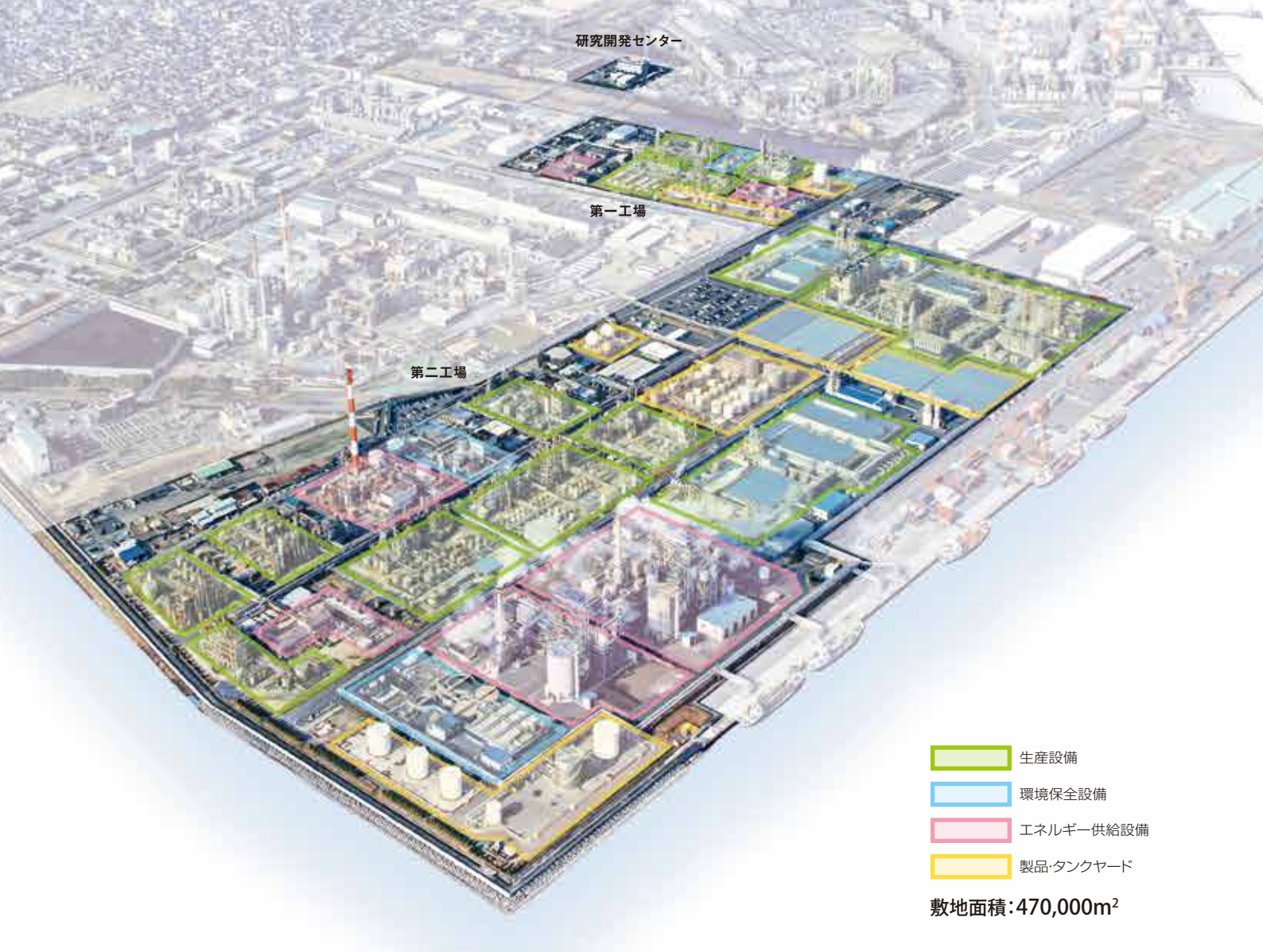
2022.4.000.HP

OHTAKE PLANT

DAICEL
Sustainable Value Together

株式会社ダイセル
大竹工場





二つの「革新」で世界No.1の生産技術へ

株式会社ダイセル 大竹工場は1961(昭和36)年の設立以来、工場の規模を拡大しながら、製品数と製造量を増やし、成長を続けてきました。現在では、塗料や半導体、医薬品や化粧品などの原料として用いられる「有機合成」製品と、液晶画面や写真フィルム、たばこのフィルターなどの原料として使われる「セルロース」製品を製造しており、売上規模800億円を超えるダイセルの主力工場の一つとなりました。

大竹工場は「ダイセル式生産革新」と呼ばれる、これまでにないモノづくりの手法を採用しています。また、素材開発・製造の方法を改良する「プロセス革新」にも取り組んでいます。この二つの革新によって、世界No.1

の生産技術を持つ「革新技術の開発・実現工場」を目指すとともに、人材育成を促進し、急速に変化する社会に貢献しています。

これからも大竹工場は、化学で変わる未来に向けて挑戦を続けていきます。



三酢酸セルロース(TAC)製造設備



設立当時の大竹工場



設立当時の酢酸プラント

大竹工場のあゆみ

西暦	和暦(年)	できごと	= 備考
1961	昭和36	ダイセル100%子会社として大日本化成(株)設立	
1962	昭和37	大日本化成(株)大竹工場として設立、酢酸を製造開始	
1965	昭和40	第2工場用地取得、工場面積拡大	
1968	昭和43	大日本化成(株)を吸収合併、ダイセル大竹工場となる	
1969	昭和44	1,3-ブチレングリコール製造開始	=化粧品向けの保湿剤などに使われます
1970	昭和45	過酢酸プラント稼働	
1979	昭和49	過酢酸誘導体/カプロラクトン製造開始	=自動車用塗料の原料などに使われます
1983	昭和58	機能性エポキシ樹脂製造開始	=プリント配線基板などに使われます
1992	平成4	機能商品開発センター(現在の研究開発センター)完成	
2004 ~ 07	平成 16~19	第2工場隣接工業用地取得	
2007	平成19	循環流動層ボイラー 稼働	=石炭に加え、使用済みのタイヤを使って電力や蒸気を作っています
		たばこフィルター用アセテート・トウ製造開始	
2008	平成20	液晶表示向けフィルム用酢酸セルロース製造開始	
2009	平成21	酢酸エチルの製法を転換	=石油に頼らず、自然由来の再生可能な資源を使った製造に切り替えました
2015	平成27	FT向け酢酸セルロース製造開始	
2018	平成30	電力自己託送開始	=大竹工場で作った電力のうち、余ったものを、当社の兵庫県の工場に送っています

Products

大竹工場の製品

Organic Chemicals

有機合成製品

幅広い場面で使用される、様々な化学素材を提供しています。

有機合成品

塗料、衣料品などの幅広い用途に使用されています。

こんなところに



塗料



衣料品

有機機能品

コーティング材料、電子材料として、幅広い産業に役立っています。

こんなところに



自動車の塗料



プリントの配線基板



ゴルフボール

電子材料

当社独自の技術から生まれた電子材料向けの高機能材料を提供しています。

こんなところに



LED照明



スマートフォンのレンズ



半導体

コスメ

肌にうるおいやバリア機能を持たせる「保湿剤」など、皆さんの健康や美しさに貢献しています。

こんなところに



化粧品



シャンプーなどの日用品

Cellulosic Derivatives

セルロース製品

植物から作られる繊維「セルロース」をベースに、幅広く社会にお届けしています。



酢酸セルロース

使用後は水の作用でセルロースと自然界に広く存在する「酢酸」に分解される、環境にやさしい素材です。熱や薬品に強く、様々な分野で活躍しています。

こんなところに



液晶フィルム



メガネフレーム



ファンデーション

アセテート・トウ

酢酸セルロースから作られます。たばこの吸い口で煙を通す「フィルター」の原料として、世界中の多くのたばこに使われています。

こんなところに



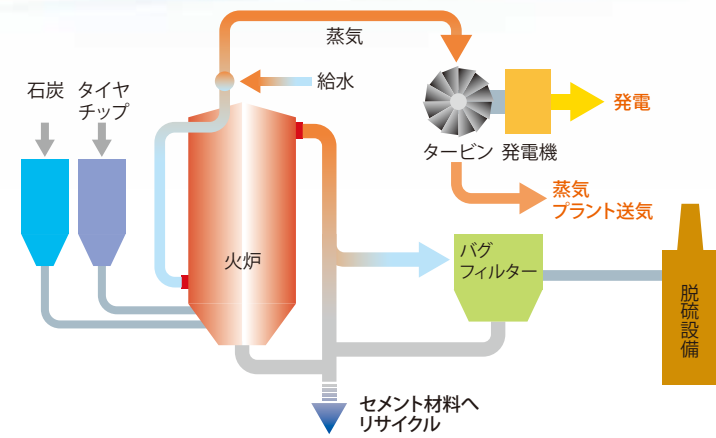
たばこのフィルター



環境への配慮

循環流動層ボイラー

モノづくりに必要な電力や蒸気を作る際に、石炭に加え、環境負荷の少ない古タイヤも使っています。



モーダルシフト

従来の陸上輸送(トラックなど)から船による海上輸送に切り替えることで、1回当たりの輸送量を増やし、省エネルギーと二酸化炭素(CO₂)排出量の大幅な削減を実現しました。



地域とともに

地域の皆様とのつながりを大切にし、コミュニケーションの機会に積極的に参加しています。



小学生向け理科実験教室(らんらんカレッジ)



「いのちの森づくり」植樹祭



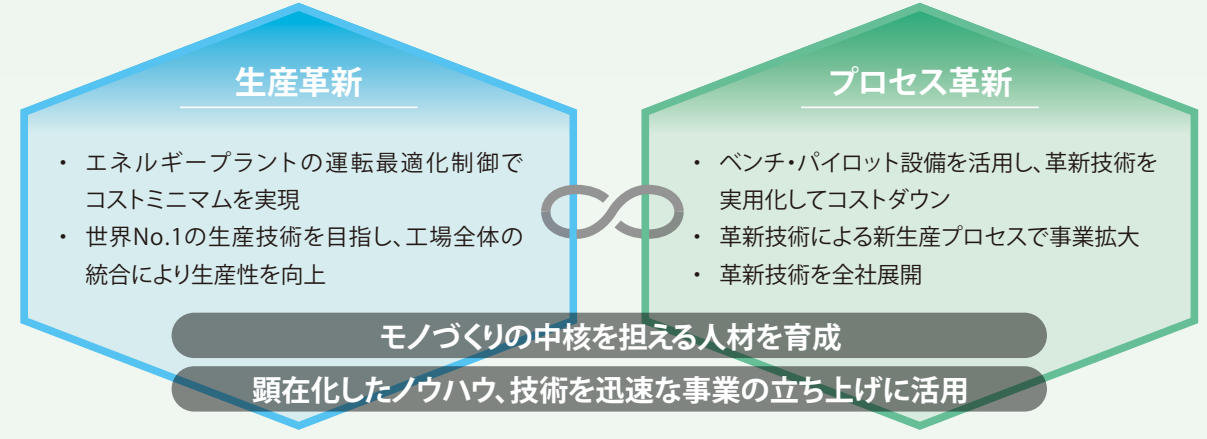
一斉清掃



高校生企業見学

生産革新、プロセス革新の取り組み

世界No.1の生産技術を持つ
「革新技術の開発・実現工場」を目指します



ダイセル式生産革新

オペレーターの負荷を軽減し、品質向上などのより創造的な仕事に携わってもらうため、まず、プラントの安定化などの基盤整備を行いました。さらに、運転情報を見てからアクションを決定するまでの意思決定を紐解いて標準化し、オペレーターの意思決定を支援するシステムを構築しました。これらの取り組みにより、アラームが約80%削減され、安定生産が実現し、生産性を約2倍に高めることができました。



プロセス革新

新技術(プロセス革新技術)による省資源・省エネルギーを達成するため、小規模のプラント(研究設備)を導入し、実証試験を行っています。これらのプロセス革新技術の検証成果を、どの製品のどの工程に適用させることが最も効率的な製造となるか検討を進めており、国際的な競争力の強化につなげています。

